

臨床研究推進セミナー

対象

臨床研究に関わる全ての方向け
(どなたでもご参加いただけます)

2026年6月22日(月)
17:00 ~ 18:00

講師： 神戸大学大学院医学系研究科
内科系講座小児科学分野 教授
野津 寛大 先生

今や日常診療のみならず、臨床試験や治験においても遺伝子の知識が必須となっております。本セミナーでは、遺伝子と遺伝学的検査の基礎から臨床応用までを網羅した講義を行います。内容は、基礎的な情報として、染色体やゲノムDNAの仕組み、遺伝子診断方法の基本と実際。臨床面からは、単一遺伝子病の遺伝様式や、ミスセンス、ナンセンス、スプライスといった各バリエーションが疾患に与える影響を詳述します。また、私の専門とする遺伝性腎疾患の遺伝学的検査による診断例を通じて、遺伝子診断が非侵襲的な確定診断、適切な治療方針の決定、将来の予後予測に極めて有用である点に関して解説します。最後に、個人情報保護や偶発的所見への対応といった倫理的課題と、専門家による遺伝カウンセリングの重要性を説明いたします。

受講希望の方へ

本セミナーは、ライブ配信にて開催いたします。

6月21日(日)までに下記URLもしくはQRコードよりご登録ください。

申込URL：

<https://redcap-t1.med.kobe-u.ac.jp/redcap/surveys/?s=JX4WR44XXH>

神戸大学 臨床研究推進セミナー

検索

参加費：無料



☞ (学内連絡) 本セミナーは、臨床研究従事者等の年2回の必修講習に含まれます！

このセミナーは、業務上必須のものではありませんので、原則、所定労働時間外であったとしても超過勤務手当は支給されません。ただし、上司からの業務命令(指示)を受けた場合は超過勤務手当が支給されますので、申告してください。

なお、「神戸大学大学院医学系研究科又は医学部附属病院における臨床研究従事者等に関する教育・研修にかかる実施要項」で規定されている、臨床研究従事者等が受講すべき教育・研修として本セミナーを選択し、上司からの承認を得て受講する場合(各年度2回まで)、所定労働時間外の受講については超過勤務手当が支給されますので、申告ください。

— 遺伝子に強くなるろう！
— 遺伝子・遺伝学的検査を理解する —



臨床研究推進センター

ホームページ

<http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/ctr/researcher/seminar.html>

【お問い合わせ】

神戸大学医学部附属病院 臨床研究推進センター
教育研修部門

TEL：078-382-6849

e-mail :ctrcedu-seminar@med.kobe-u.ac.jp